

クホールディングス（HD）は、27日に開催した定時株主総会で村山隆重社長（80）が代表取締役を退き特別相談役（社内呼称は「終身名誉オーナー」）に就任。後任の代表取締役社長に秋本誠取締役（51）を選出した。

秋本氏は長く製造業



に携わり、2011年にプロパー社員として途中入社。

その後の活躍が評価され、現在はマゲテックHD傘下のマゲテックおよび精密板金業の栄工業（神奈川県座間市）

の代表取締役社長を兼任する。

今回、マゲテックグループ3社を統括する代表となり、グループ創始者の村山氏から実権が移譲された。株式についても52%の保有に向けた手続きに着手した。

▼2面に詳細

## マゲテックHD代表 取締役社長に秋本氏

グループ3社を統括

各種曲げ加工および精密板金・筐体製作のマゲテック（本社・東京都大田区萩中）を中核企業とするマゲテック





# マゲテックグループ

## 事業領域拡大へ3カ年計画始動

### 産学共同開発、拠点構想など

### 「コトづくり」に挑戦

各種曲げ加工および精密板金・筐体製作のマゲテックグループは、今期（2025年5月）を初年度とする3カ年経営計画を策定し、実行に入った。「新事業領域の拡大」をテーマに、産学共同開発によるニッチ市場での圧倒的な技術力を確立。その達成



に向け、業務DX化と人材育成強化を推進し、独自の高付加価値商品・サービスを開発・提供し売上、収益向上を目指す。本併せてグループ全体の業務集約に向けた秋 拠点構想の実現にも取り組む。（5面「流通加工」版に関連記事）

5月から、グループを構成するマゲテック（本社・東京都大田区萩中、社長・秋本誠氏）が69期に、栄工業（神奈川県座間市、社長は秋本氏が兼任）が65期に入った。

グループは現在、3 拠点体制を整え、マゲテックの本社・東京工場で筐体板金製作、横須賀工場で長尺成形、栄工業の座間工場で精密板金を手掛ける。取り巻く外部環境が

の實踐も念頭に、最終年度の「目指す姿」に①唯一無二のモノづくりを追求する企業②顧客ニーズに幅広く応えるワンストップ体制③製造業の変貌に応え、社会に貢献一を掲げた。

グループは現在、3 厳しく、その一方で働き方改革や人手不足への対応、脱炭素対策、技術革新、IT化促進といった重点課題を踏まえ、同社の経営理念（創業者精神）である「人を思つは身を思つ」

となるのが、ひとつは中部圏の私立大学と協働した新規事業展開であり、もうひとつがグループの人材・設備の最適配置とDX化を念頭に置いた拠点集約構想の本格スタートだ。ここでは「モノづく

りからコトづくり」がキーワードとなり、単に依頼された注文をこなすだけではなく「顧客の課題や要望を的確に把握し、それを独自の技術とサービスで満足度の高い成果を提供し続け、うちならでは

の付加価値を向上させる（秋本社長）ための挑戦になる。それによって「売り上げ、収益力ともにアップさせ、得意とするニッチ市場での存在感を高めていく」（同）ことを目指す。

このビジョンに則り

年度別ステップを明確に定めたが、中核事業

